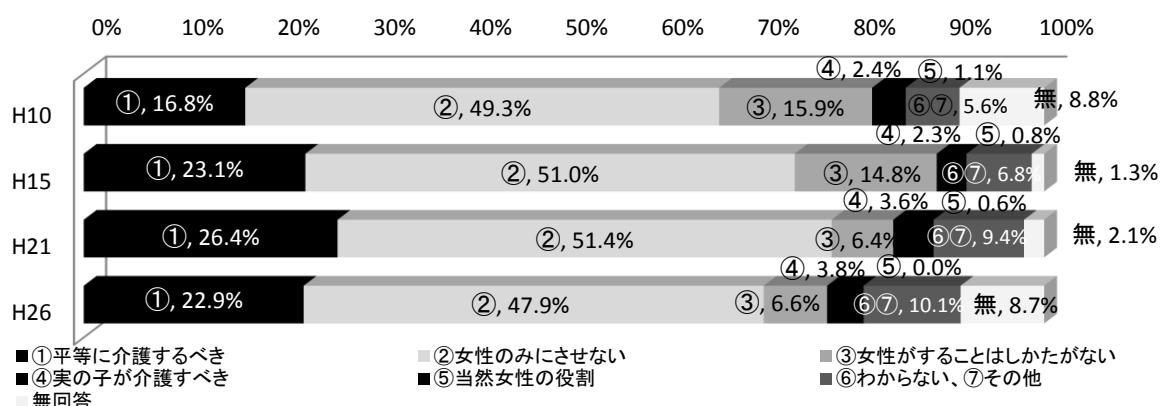


問7 家族が寝たきりなどになった場合の介護について、あなたはどのように考えますか？

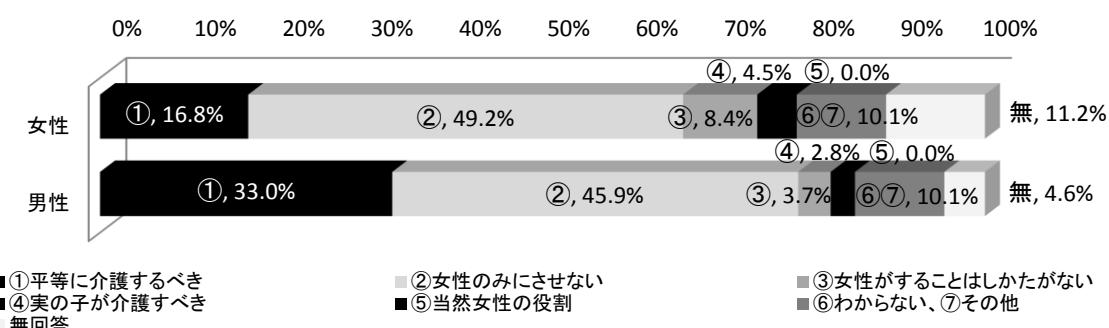
- ① 男女とも平等に介護するべき
- ② 男性も努力して、女性のみに介護をさせないようにするのがよい
- ③ 男性は働いている場合が多いので、女性が介護することはしかたがない
- ④ 男女に問わらず実の子が介護をすべき
- ⑤ 介護は当然女性の役割だと思う
- ⑥ わからない
- ⑦ その他

【全体(経年変化)】



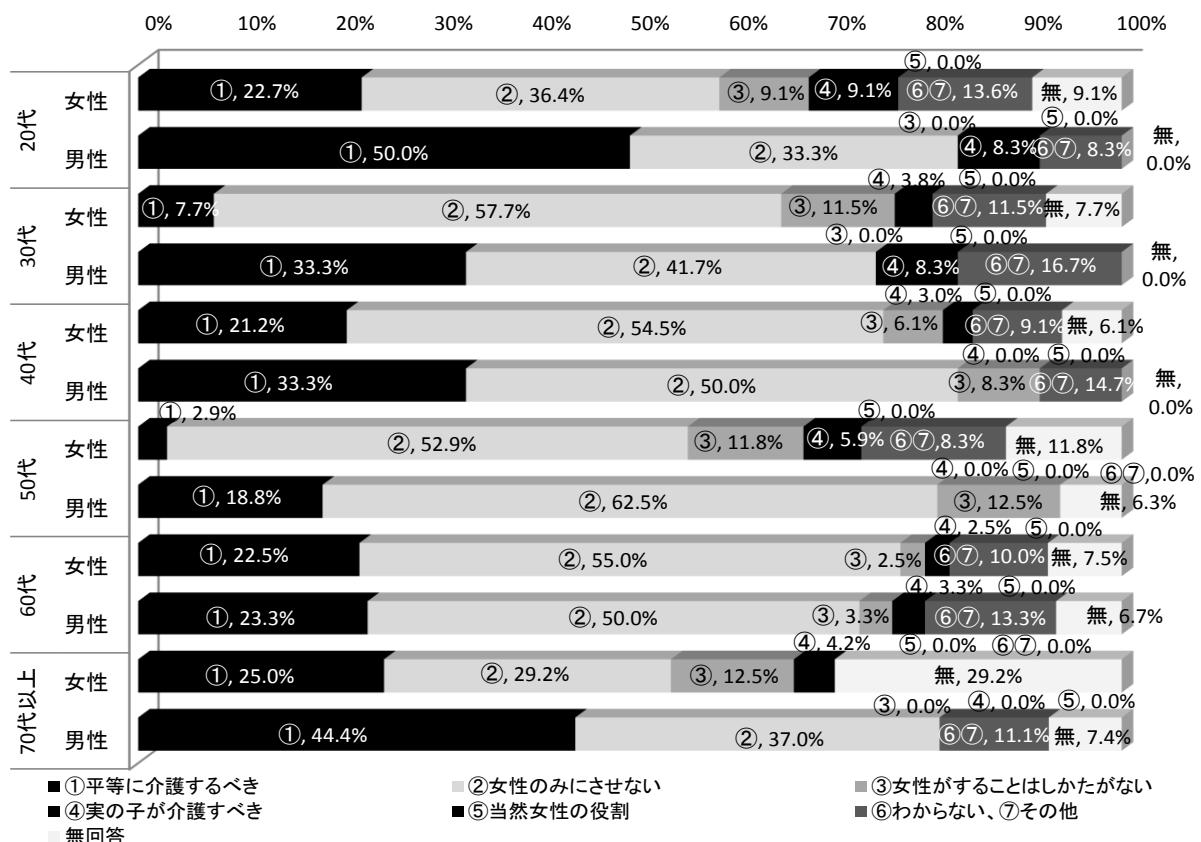
- 「男女とも平等に介護するべき」と回答した人の割合は、平成10年の調査開始時から継続的に増加していたが、今回は減少し 22.9%
- 一番多い「男性も努力して、女性のみに介護をさせないようにするのがよい」と回答した人の割合も、継続して増加していたのが、今回は減少し 47.9%

【男女比(H26)】



- 「男女とも平等に介護するべき」と考える人の割合は男女間で差があり、女性 16.8%に対し、男性は 33.0%
- 男女とも、「男性も努力して、女性のみに介護をさせないようにするのがよい」と回答した割合が一番大きく、ともに5割弱

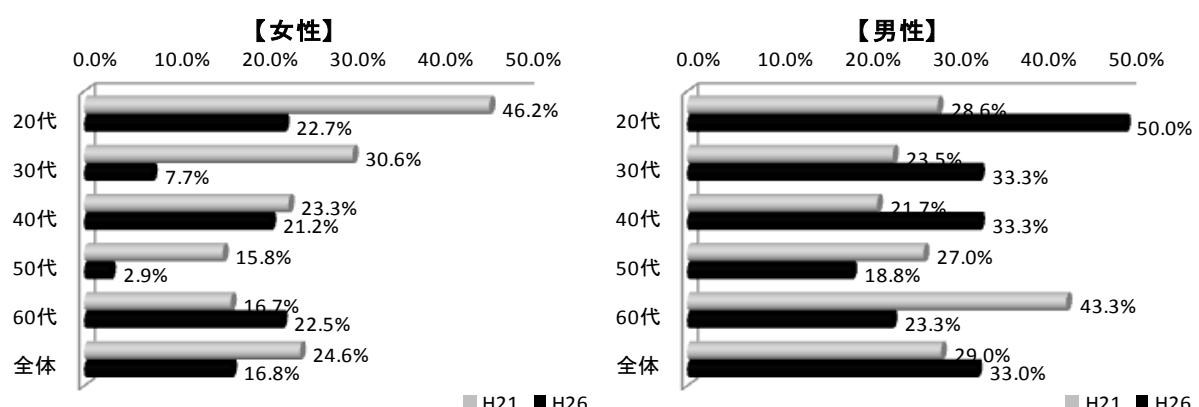
【性別・年代別(H26)】



➤ 「⑦その他」の意見の詳細は、P67をご覧ください

- すべての世代で、女性より男性の方が「男女とも平等に介護するべき」と回答した人の割合が高い
- 特に「男女とも平等にすべき」と考えているのは、20代男性の50.0%、次いで70代以上の男性で44.4%
- 「男女とも平等にすべき」と回答した人の割合が最も少ないのは50代女性2.9%で、この性別世代は「女性が介護することはしかたがない」と考える割合が他の世代に比べて高い

【男女とも平等に介護すべき】と回答した割合の前回調査(H21)比較



- 男性は40代以下の世代はすべて増加し、50代以降は減少
- 女性は50代以下の世代ですべて減少し、60代は増加
- 大きく増加したのは20代男性
- 大きく減少したのは60代男性と20、30、50代女性